

# 山口ひろゆき 活動レポート

長生村議会議員  
★キラリ輝く  
長生村を!★

こどもたちに輝く未来を!



HP &  
E-MAIL

事務所 〒299-4332  
千葉県長生郡長生村金田 2,873  
電話 (FAX) 0475-32-1590  
ホームページ <http://www15.plala.or.jp/hiroyuki/>  
E-mail y-hiroyuki@zpost.plala.or.jp

発行 山口ひろゆき後援会  
責任者 会長 芝崎 周一  
印刷 株式会社 豊文堂

## 新年度の予算概要と 新規事業が公表されました

2月17日、議会全員協議会  
が開催され、来年度の予算規  
模が公表されました。

3月10日から開会される議  
会定例会3月会議に上程され  
審議に図られます。

### \*2015年度一般会計

歳入歳出いずれの総額も55  
億2200万円

### 特別会計

### \*国民健康保険特別会計

歳入歳出いずれも21億39  
200万円

### \*公共下水道事業特別会計

歳入歳出いずれも8660  
万円

### \*介護保険特別会計

歳入歳出いずれも10億62  
200万円

\*後期高齢者医療特別会計  
歳入歳出いずれも1億25  
500万円

一般会計と特別会計の合計  
は歳入歳出いずれも97億14  
900万円となります。  
新年度に予定される新規事  
業は(表1)のとおりです。

(表1)

新規事業名	内 容	事業費総額(千)
1 津波避難施設 維持管理	清掃業務委託・消防設備保守点検委託(集会所併用施設)等	2,139
2 学童保育所 一時保育事業	現在の入所受付方法とは別に、1日単位での一時保育を利用できる環境の整備 平日放課後: 1日 500円 長期休暇: 1日 1,000円	26,281
3 自転車通行 帯西部事業	既存の自転車歩行者道(歩道)を活用し、車道等の復員構成見直しによる自転車走行空間を確保	15,000
4 小学校エアコン 設置事業	リース方式による3小学校の教育環境の整備	12,000
5 いじめ防止対策 推進条例の制定	村がいじめの防止等の対策を総合的かつ効果的に推進し、村、学校、保護者及び村民等の責務及び役割を明らかにし、村が取り組むべき施策を整理し、児童生徒が安心して生活し健やかに成長することができる環境の整備	32
6 スポーツ少年団 活動助成事業	全国スポーツ少年団登録した(現在4団体)の活動を支援することでスポーツの普及と青少年の健全育成を推進することを目的とする	200

【講師の略歴】  
浦上哲也(うらかみてつや)氏  
浄土真宗僧侶。築地本願寺  
内 東京仏教学院 平成15年  
度卒業生。  
平成18年 布教所「なごみ庵」  
を開所。

金子みずゞ  
(本名: 金子テル 当時26歳)

保谷果菜子(ほつやかなこ)  
(本名 浦上智子  
(うらかみともこ)氏  
演劇集団「円」養成所卒業  
後、舞台を中心に活動。  
縁あって僧侶と結婚し、演  
劇を通して分かりやすく仏教  
を伝える活動を共に始める。

「ねっと99夢フォーラム」  
僧侶の浦上哲也氏の法話と解  
説、保谷果菜子氏(本名浦上智  
子)のひとり舞台が織りなす、  
金子みずゞの世界に触れる。



みずぐの生涯とは

山口県大津郡仙崎村(現・長門市仙崎)の生まれ。父は1906年(明治39年)2月10日、みずぐが3歳のときに不慮の死をとげる。

みずぐの実弟で劇団若草の創始者である上山雅輔(本名:上山正祐)は、幼くして母の妹(みずぐにとっては叔母)の嫁ぎ先である上山家に養子に出されている。叔母の死後、正祐の養父とみずぐの母が再婚したため、みずぐも下関に移り住む。同時に、みずぐと雅輔は実の姉弟でありつつ、義理の姉弟の関係となる。

1926年(大正15年)、叔父(義父)の経営する上山文英堂の番頭格の男性と結婚し、娘を1人もつける。しかし、夫は正祐との不仲から、次第に叔父に冷遇されるようになり、女性問題が原因で上山文英堂を追われることとなる。みずぐは夫に従ったものの、自暴自棄になった夫の放蕩は収まらず、後ろめたさからかみずぐに詩の投稿、詩人仲間との文通を禁じた。さらにみずぐに淋病を感染させ

るなどした事から1930年(昭和5年)2月に正式な離婚が決まった(手続き上は成立していない)。みずぐは、せめて娘を手元で育てたいと要求し、夫も一度は受け入れたが、すぐに考えを翻し、娘の親権を強硬に要求。夫への抵抗心から同年3月10日、みずぐは、娘を自分の母に託すことを懇願する遺書を遺し服毒自殺、26年の短い生涯を閉じた。

みずぐの歩んだ人生を保谷果菜子が一人芝居で見事に演じました。

ACのCMに登場する『だまでしようか』という詩は、誰もが一度は目にしたのではないでしょうか。

薄幸の童謡詩人の短い生涯に、保谷さんの一人芝居を通じて、ひと時でも触れることができたことに感動しました。



みずぐを演じる保谷氏

校舎の見学に行ってきました

2月25日

文部科学省の大学開設の許可がされなかった宗教法人「幸福の科学」の私塾であるHSU(ハッピー・サイエンス・ユニバーシティ)から議会へ、施設の見学会のお知らせがありました。個人の見学会としてではなく、個人の議員活動の一環として見学会に参加しました。



一度に500名が食事できる学生食堂



講義室

240名の定員を超え260名の公募があり、全員受け入れるとのこと。また、入学資格は信者であることが絶対条件とのこと。私塾を運営するにあたり、業者関係はほとんど決まったそうです。

議定会定例会3月会議

開会 3月10日(土)13日予定  
会場 議会議事堂

議会報告会

開会 3月28日(土)10時  
会場 文化会館ホール

山口ひろゆき一般質問

- 1 村長の施政方針について
- 2 旧高等技術専門校の跡地利用について
- 3 HSUと村との関わりについて

※「意見」「感想」をお聞かせください。

弁護士による

無料法律相談

日時 3月21日(土)13時  
場所 山口ひろゆき宅  
電話・FAX 32-15990  
\*より良い解決のため、相談内容を事前にお知らせ下さい(留守番電話のときは、メッセージをお願いします)

編集後記

「世界一貧しい大統領」としてペペの愛称で親しまれたホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ第40代ウルグアイ大統領が群衆に囲まれ、熱烈なお別れをしました。発展と消費が推進される現代社会に警鐘を鳴らすリ才会議での演説に心を打たれた人も多いことでしょう。「発展は人類に幸福をもたらすものでなくてはならない。愛情や人間関係、子どもを育てること、友達を持つこと、そして必要最低限のものを持つこと。これらをもたらしすべきである」大統領の退任で、私たちは幸せになるために生まれてきたことを改めて実感することができました。

H・M